

いいね！がひびき合う未来

# たし算と

# かけ算の湯



## 【効能】

このお湯にゆっくりつかると、自分の思いやアイデア、得意が共鳴し合い、地域が温かな雰囲気になります。

## 【特徴】

たくさんの方が入れる大浴場です。色々な声が響き合い、入る人はつい自分も想いを口に出したくなります。

## 【入浴方法】

入る前の掛け湯は自分ではなく、隣の人に入ります。まずぬるめのお湯に入り、だんだん足したり、かけたりして、いい湯加減になります。熱いお湯でのぼせないようにご注意ください。

## 【対象】

このお湯（町村）が好きな人。これから好きになりたい人。守り、継承したい人。楽しいことに乗ったたり、加わったりするのが好きな、言葉だけでなく、心がひびき合う人。要するに全員におすすめです。

## 【成分】

このお湯の成分となる「未来の種」の一覧です。タイトルの下の括弧に、提案自治体名と関連テーマを記載しています。

『官民人事交流・観光協会間のトレドアウト』（草津町）広域観光）  
年度人事タイムングで、観光セクション責任者が観光にまつわる自治体間同士の人事トレドアウトを行う。人事交流を行い、自然をテーマに広域連携を見直す。

『嬬恋サミット』（嬬恋村）吾妻線の活性化）  
冬の閑散期に嬬恋村で地元住民・自治体・交通・観光事業者が観光や交通にまつわるこの会議を行う。主にタクシーバス会社の整備・人材確保のフローを行う。

『ASAMANIA』（嬬恋村）つながりの再構築）  
五月から七月に、小中高生や移住希望者を対象に村中の事業所の協力のもと村の仕事体験できる制度をつくる。地域キーマンの育成や、地域コミュニティの担い手を養成することを目指す。

『輝く！嬬恋の女性』（嬬恋村）女性の活躍）  
嬬恋に住む女性の活躍を紹介する広報の特集を作る。嬬恋村で女性の活躍を紹介することで、将来の子供の働き方をイメージしやすくなり、紹介された女性の自信や誇りに繋がる。

『東吾妻町まちづくり会議』（東吾妻町）官民の取組）  
一年間を通して、月一回役場や公民館といった参画者に係る場所で自治体職員や町民がワークショップを開催する。ビジョンの共有、参画者の資源、情報の共有、プロジェクト立案などを行う。

『町内資源をFULL活用』（長野原町）SDGs）  
小・中学生を対象として、行政や民間事業者を通じ、再生可能エネルギーなどの取り組み教育を行う。体験学習や校外学習をメインに自然との関わり方を学び、SDGsの学びの普及を促進させる。

『SNSフル活用集客作戦』（中之条町）広域観光）  
SNSや口コミの情報をまとめたり分析をして、地元や外部からアイデアや意見を収集し、観光にきたお客様が何を求めているのかニーズを再調査する。

『相互理解と相手への尊重！思いやりを深めよう大作戦』（中之条町）広域観光）  
それぞれの職場で、地元の組合や協会と地元民、民間事業者の間に定期的な話し合いの場を設け、内外のあらゆる意見をまとめ、お互いに情報を共有したり役割分担の整理を行う。